

ベトナム半導体産業の2025年最新動向と人材動向

2025年4月

はじめに

- 世界的な半導体不足とベトナムへの期待
- なぜ今、ベトナムの「半導体産業」が世界から注目されるのか？
- 日本企業がベトナム半導体市場に進出するメリットとは？
- 米中摩擦に伴うサプライチェーン再編の受け皿としてのベトナム

ベトナム半導体産業の市場規模と成長予測

- 2025年～2030年までの市場規模・成長率予測
- 成長をけん引する主要分野(メモリ、ロジックIC、パワー半導体など)
- 他のASEAN諸国・インドと比較したベトナム市場の特徴(マレーシア、シンガポール、フィリピン、タイ)
- ベトナム政府による半導体産業政策と優遇措置
- 世界の半導体サプライチェーンにおけるベトナムのポジション

ベトナム半導体産業の成長を支える要因

- 外国直接投資(FDI)動向とその傾向
- ベトナム国内製造業・電子産業の発展が与える影響

ベトナム半導体市場の主要企業と外資系企業の動向

- ベトナム国内主要企業の最新状況
 - FPT社の動向
 - Viettelの動向
 - その他

- 日本・韓国・台湾企業の進出事例と投資トレンド
- ベトナム企業が抱える課題と今後の戦略

ベトナム半導体産業における人材確保の現状と課題

- 半導体産業向け人材の育成状況と教育環境
- 人材不足の課題と解決に向けた取り組み
- 技術者・エンジニアの平均給与水準と離職率の現状

日本企業にとってのベトナム半導体産業の魅力と課題

- ベトナムへの進出メリット(政策・人材コスト・地理的位置)
- ベトナム進出時の注意点と課題

ベトナム半導体産業への投資リスクとその対応策

- ベトナム投資に潜むリスク要因
 - 政治・経済リスク(政策変更、為替リスクなど)
 - 人材確保・労務管理に関するリスク
 - 競争環境の激化と競争力維持の難しさ
- 日本企業が取るべきリスク対応策
 - ベトナム進出時の効果的なパートナーシップ戦略
 - 人材採用・育成における具体的なリスクヘッジ方法
 - 政府との良好な関係構築のポイント

ベトナム半導体産業の今後の展望と戦略的アドバイス

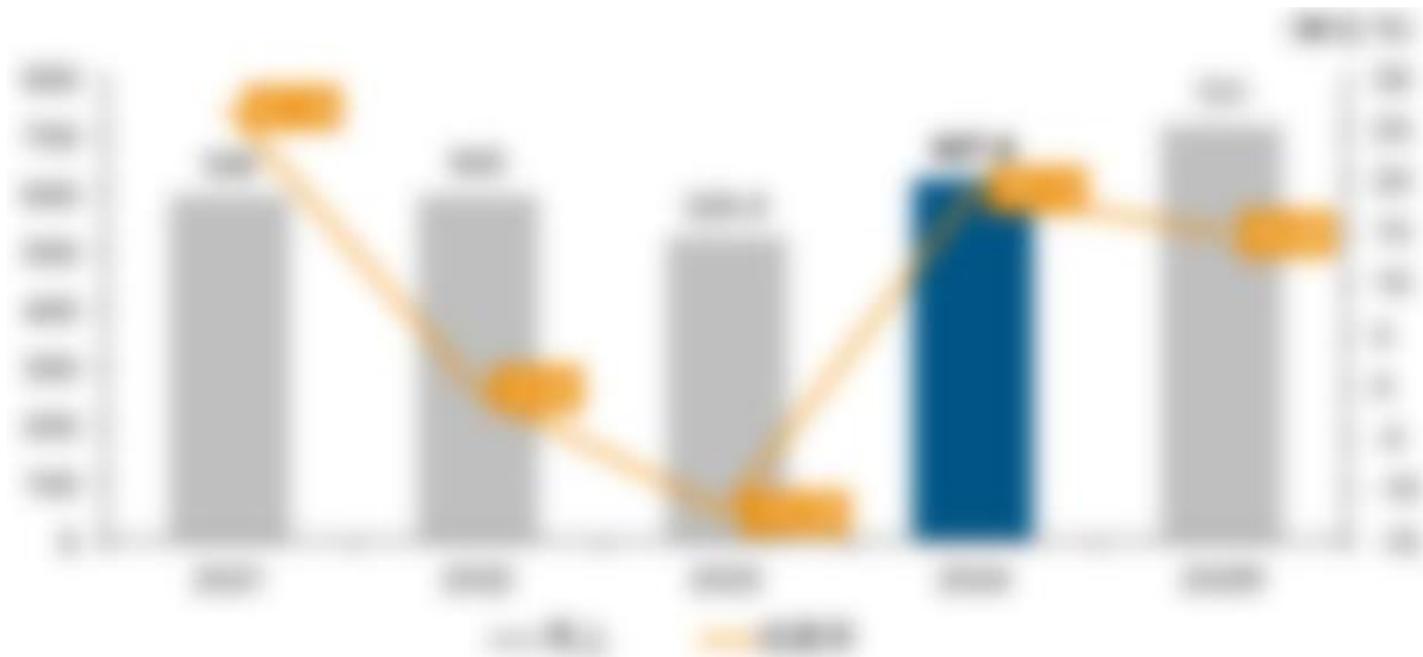
- 2025年以降の成長見通し
- 日本企業が取るべき具体的な投資・進出戦略

世界の半導体市場は急成長し、特に電子・通信産業でのチップ需要が増加し、生産が追いつていない。

世界的な半導体不足とベトナムへの期待

(単位: Bill USD)

2021~2025年の世界半導体産業の売上と成長率



2024年の世界半導体チップ産業の総売上(2023年との比較)

Sample

世界の半導体市場は急成長し、多くの産業で需要が増加

ベトナム政府による優遇政策、安価な人件費に加え、日本から距離的に近いベトナムは他の東南アジア諸国や中国とも近接しており、これらの国との貿易においても利便性が高い。

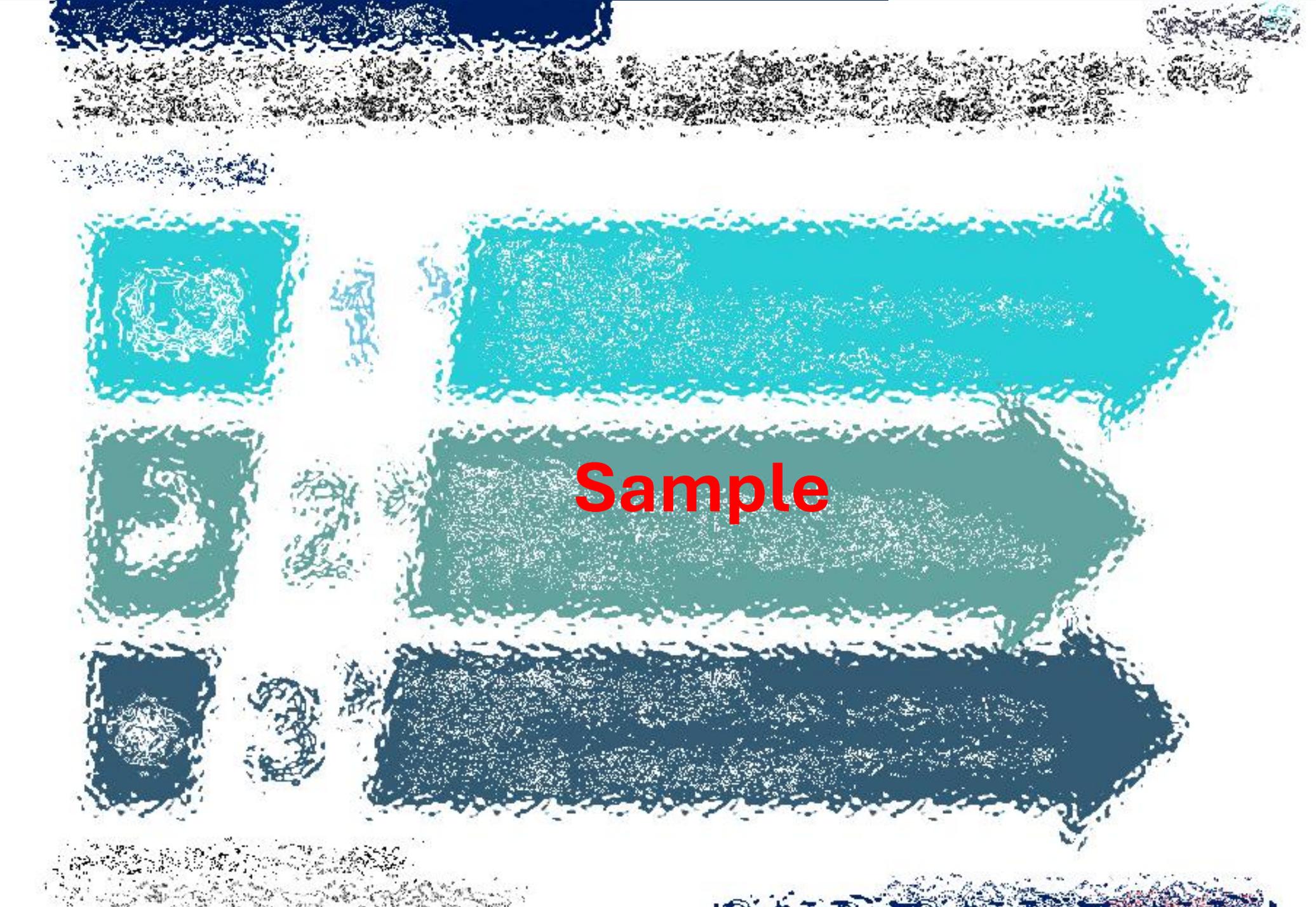
ベトナムへの進出メリット(政策・人材コスト・立地)



ベトナムは自国を半導体製造のHUBとする計画であり半導体製造拠点多数。その中で同国内における人材獲得競争は激しく、日本の人材安定獲得のためには中長期的な施策が不可欠。

半導体産業向け人材の育成状況と教育環境





Sample

ベトナムの半導体産業への投資には、政治、経済、人事労務管理、競争環境の観点からいくつかのリスクが存在する。

ベトナム投資に潜むリスク要因

